



教育目標

- ・自ら進んで学び未来を創造する生徒
- ・豊かな心を持ち互いに協力して生活をもつ生徒
- ・強い意志と体力を持ち、進んで努力する生徒

令和2年 6月30日号 第6号

希 望

江別市立江別第一中学校
校長 新田 元 紀

◎ コロナにも熱中症にも負けるな！

徐々に日常を取り戻しつつあるとは言え、まだまだ気の抜けない状況が続いています。マスク着用、手洗い等が欠かせません。

一般的には梅雨がないと言われる北海道ですが、最近は蝦夷梅雨なのでしょうか、ジメジメした日が続くことも多くなっています。

高温時や多湿時はマスク着用の息苦しさが顕著になります。ただ、感染拡大防止の面からは「マスクを常に外していい」とはなりませんので、話す活動のないときなどはマスクを外し、声を出すときは着用するなどの対応をとっていきたいと考えています。

◎ 熱中症対策

明日から7月になります。例年であれば25日くらいから夏休みですが、今年は7月いっぱい授業が続きます。夏休みは8月8日（土）から19日（水）の約10日間です。生徒にとっても教職員にとっても経験のしたことのない日々となります。

一番暑い7月下旬から8月上旬の授業ですので熱中症対策が必要です。扇風機は教室後ろの壁に1台ありますが、強力なものをもう1台準備します。こまめに水分をとらせる指導もしていきます。その他にも考えていますが、1番の対策は午前授業にすることです。6時間授業の学校もありますが、1番暑い時間帯の授業を避けることにしました。

足りない授業時数は工夫して補っていき、標準の時数を確保できる見通しです。

◎ これからの行事

3年生の修学旅行は「陸路で道内」という道教委の指導もあり、9月に函館方面で検討中です。2年宿泊学習は10月下旬の予定です。

運動会と文化祭は縮小し、10月上旬の給食のある平日にまとめて実施しようと考えています。ただ、合唱や密になる活動・運動種目は今のところ認められていません。壁新聞や貼り絵の活動は密になりますので現実的に無理です。合唱コンクールが開催できないようだと、文化祭は大きく変わる可能性があります。

土佐市との交流、グレシャム市との交流も中止になりました。楽しみにしていた人もいたと思います、申し訳ない気持ちになってしまいます。

◎ 希望

4月からずっと新型コロナウイルス感染症のこと書かなかったことはありません。

学校だけでなく、世の中は「あれも中止、これも中止」という状況です。「中止」という文字を見る度に暗い気持ちになってしまいます。

ただ、生徒達は頑張っています。

玄関での「おはようございます！」という挨拶は、明るくて元気が良くて丁寧で、「今日1日頑張ろう！」という気持ちにさせてくれます。

先日行われた研究授業では、目をキラキラさせて楽しそうに学習している姿が印象的でした。

大きな声を出すのは止められていますが、再開した部活動でのキビキビとした動きは未来を感じさせてくれます。

マスクで口元は隠れていても、生徒達の笑顔は素敵です。笑い声からは勇気がもらえます。

使い古された言葉ですが、やっぱり、子どもたちは希望です。そういった意味でも学校は希望にあふれている場所。暗い気持ちになっている場合ではないと確認する日々です。